

召しませ

涌谷町の魅力発信のため、特産の食材を使ったスイーツを町民が考案した。国の地方創生先行型交付金を使った町の事業の一環で、8、10日に仙台市青葉区のサンモール一番町商店街で開く「伊達美味(うま)マーケット」で、買い物客らに無料で試食してもらう。

考案したのは「おぼろ豆腐シエイク」「小ねぎボール」「黄金伝」シヨクラの3点。町名物の「おぼろ豆腐」、関東以北最大の生産量を誇る小ねぎ、町内産酒米を使った地酒を、それぞれ原料に使っている。

開発に関わったのは、農家やフランス料理店シェフ、子育て支援サクル代表ら町民約10人。地域のブランド商品開発を目指す町の事業「涌谷まち・ひと・デザインラボ」に、公募に応じて参加した。10人は昨年12月から8度のワークショップなどを通じ、スイーツ作りを進めてきた。リーダーを務めたみやぎ食育コーディネーター千石めぐみさんは、特徴あ

涌谷スイーツ

涌谷の名物を使った左から小ねぎボール「おぼろ豆腐シエイク」「黄金伝」シヨクラ。レシピは千石めぐみさんら町民10人で完成させた



8、10日仙台で試食会

「おぼろ豆腐」「小ネギ」「地酒」>>>> 町民アレンジ

るスイーツを通して多くの人に涌谷の魅力を知ってほしい」と話す。スイーツは3日間とも正午からマーケットの涌谷町のブースで、各1000食を無料で提供する。期間中、寄試参(いろ)したポストカードの配布や、パネル展示は横丁内の「みやカフェ」では、スイーツを通じた町の魅力発信も行う。

登米総合産業高 企業と初コラボ

登米市の登米総合産業高と市町の農業生産法人「伊豆沼農産」が甘酒「初恋さくら」を共同開発し、販売を始めた。同校として昨年4月の開校後、企業との共同商品開発は初めて。

材料のコメは農産科の生徒が生産した環境保全米のひとめぼれを使用。同市の伊豆沼で採取された「伊豆沼めづみ乳菌」で発酵させた。学校の所在地「桜場」という地名に



登米総合産業高と伊豆沼農産が共同開発した「初恋さくら」

甘酒「初恋さくら」発売

の伊藤秀雄社長は「甘酸っぱい。コメの持つ甘さがよく出ている」とPRする。1本250円(税込み)だが、約半年間は発売特別価格の200円で販売中。伊豆沼農産やウジエスパー12店舗、登米総合産業高売店などで買える。連絡先は伊豆沼農産022-202(28)20986。

コメは農産科生産

さきまはかまぼこに県産野菜のすり身とチーズを練り込んだ「みやぎの雫」で最高賞の農林水産大臣賞を獲得。マルヤ水産はサケの煮付けを銘記にした「南三陸産 銀鱈(ぎげ)」の醤油(しょうゆ)煮で水産庁長官賞を受賞した。



佐々木市長(中央)に受賞を報告した佐々木市長(前列左)と千歳社長(同右)

県水産加工品評会 閉上の2社がワンツー受賞

名取市長に報告

2月22日、さきまの佐々木市長、マルヤ水産の千歳保男社長らが市役所を訪れ、商品の特長や開発時の苦労などを話した。佐々木市長は「震災で西社も大変な被害を受けた中、復興の過程でこうしたタイトルを受賞したのは素晴らしいこと」とたたえた。

スクールに「中学選抜クラス」新設 25日トライアウト

ドームでトライアウトを実施する。今秋開幕するBリーグが仙台など各球団にユースチーム保有を求めているのを受け、まずジュニアユース

を設立する(時期未定)。選抜クラスをジュニアユースの前身と位置づけ、将来有望な選手の発掘を図る。対象は新年度に在籍する男子中学生で定員20人。授業は

月4回、木曜日午後7～8時半。受講料は月1万800円。トライアウトは午後7時半～9時。体力、技術、試合形式の各テストがある。

参加無料。電子メールで氏名、学年、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス、所属チーム、戦績、競技歴を記入し申し込む。23日締め切り。アドレスはdome@89ers.jp。連絡先はHALEOドーム022(399)9820。

みやぎ情報

宮城県民会館

◇宮城民会館 ヨガクラブ「ヨガ」24日午後10時、仙台市青葉区中央市民センター。笑いヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズを体験する。対象は50歳以上。参加無料(資料代500円別途)。連絡先は同クラブ事務局022(336)604。4555午後8時正。

◇名取市生涯学習グループ自主企画講座「お母さんとお父さん、お父さん」8日午前10時半、名取市・那智が丘児童センター。子育て支援グループ「Eagle」の企画。アドレシア性皮膚炎やアレルギー性皮膚炎の子どもの親らに、肌のケアや保湿方法などを紹介する。講師は自らもアトピー経験のある自然派化粧品「アディナ」代表取締役の佐藤さん。対象は成人20人(先着参加無料)。筆記用具持参。託児あり(未就学児、先着15人無料)。要予約。連絡先は同センター022(338)605。205午後1時正。

◇登米地域観光セミナー9日午後1時半、登米市・ホテルサンシャイン佐佐木。JTB総合研究所が主催。観光振興管理研究部長の高松正人氏が「みやぎが主役の観光振興」をテーマに講演。参加申し込みは8日まで。県東部地方振興事務所登米地域事務所02220(22)6123。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇社会保険労務士による相談 8日午前9時、午後5時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。社会保険労務士による相談。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇無料相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

◇県政一般相談 8日午後14時、仙台市青葉区・藤崎一丁目。県政一般相談コーナーに相談する。連絡先は同相談所022(263)6201。

休日当番医 6日

仙台市青葉区

宮城野区

名取市

登米市

大崎市

大田区

大田区

大田区

宮城野区

名取市

登米市

大崎市

大田区

大田区

大田区

大田区

大田区



たこ作り住民交流

地区住民でつくる「いし」の地域づくり実践プロジェクトが住民同士の交流を深めようという企画。参加者は講師の指導を受け、絵を描いた和紙に竹ひしを付けてたこ作りを完成させた。強風のため、体育館内を糸を持って走り、たこの揚げ具合を確認した。プロジェクトリーダーの戸部栄典さん(64)は「イベントを開くと高齢者ばかりが集まりがちだが、きょうのように子どもが楽しめる催しだと、父母の若い世代が出てきてくれて活気が出る」と話した。(2月21日)

自作詩会員ら披露

宮城県詩人会(前原正治会長)の朗読祭「いま、こ」で詩を読むが仙台文学館であり、会員10人が昨年1年間に作った作品を披露した。山形県河北町在住の詩人高橋英司さん(65)がゲスト出演。「カッパライメン」や「一寸法師」など、これまで詩化した6編を披露した。朗読の合間には、詩作に至った動機や日々の暮らしなどについて話を交えて紹介した。(2月21日)

新たな送迎車登場

大衡

大衡

大衡

大衡

大衡

大衡

大衡

大衡

大衡

県からのお知らせ

知事公館貸し出しのご案内

第3回みやぎ地域復興ミーティング

みやぎ女性消防団員入団キャンペーン

聴覚障害者のための「みみサボサロン」を開催します!

県民の森中央記念館リニューアルオープン

県民の森中央記念館

県民の森中央記念館

宮城障害者職業能力開発校「パソコン実務科」訓練受講生募集

県営住宅入居者3月定期募集

女性のための面接相談

みやぎ夜間・休日DVほっとライン

出前ジョブカフェ

出前ジョブカフェ

出前ジョブカフェ

労使間トラブルの解決を支援します

特定遊園飲食店営業の許可申請の受け付けを開始します

特定遊園飲食店営業の許可申請の受け付けを開始します

特定遊園飲食店営業の許可申請の受け付けを開始します

特定遊園飲食店営業の許可申請の受け付けを開始します

特定遊園飲食店営業の許可申請の受け付けを開始します

特定遊園飲食店営業の許可申請の受け付けを開始します

東日本大震災から5年

「みやぎ鎮魂の日」のお知らせ

東日本大震災犠牲者の追悼について

東日本大震災犠牲者の追悼について

東日本大震災犠牲者の追悼について

東日本大震災犠牲者の追悼について

東日本大震災犠牲者の追悼について

東日本大震災犠牲者の追悼について